

TCWU 通信労働組 ひょうご

通信産業労働組合 兵庫支部
〒650-0025 神戸市中央区相生町4-4-6 広田ビル
Tel 078-341-2460 Fax 078-341-2112
E-mail : hyg-tcwu@agate.plala.or.jp
発行責任者 増田 二郎

No.233
2012/1/10

99%の力の結集で 雇用と仕事の確保 賃金の底上げ 「12国民春闘」をたたかおう!

あけまして、おめでとつひびきいませす。

2008年秋のリーマンショック後、米国始めEU諸国など世界経済危機に深刻な状況を迎えています。日本では大企業の輸出による貿易黒字が増大し更なる円高を招いています。日本の景気を回復するためには国際競争力の強化ではなく、国内需要の拡大のために10年も減り続けている賃金の大幅な改善で国民の所得を増やす以外ありません。

しかし野田政権は震災復興や消費税増税、年金問題、TPP等政治の機能不全が露呈し国民には25年間の所得減税・住民税の増税、一方大企業は減税し財界の言いなりの政治を進めています。179回臨時国会で労働者派遣法の骨抜き改定案、国家公務員給与削減法案の成立を断念させ、継続審議となり国会は閉会しました。

また政府はエネルギー政策の見直しで「原発ゼロ」の世論が広がりをみせているなか、ベトナム、ヨルダンなど4カ国との間で、輸出の前提となる原子力協定を締結するなど福島原発事故の教訓を無視した蛮行を繰り返そうとしている事に怒りを感じます。

NTTは2011年度3月期連結決算では1兆2000億円の営業利益を上げ内部留保は9兆5715億円にも達しています。役員報酬は2010年度までの3年間で一人当たり509万円もの増額をしています。その上、2億5000万株(約1兆2000億円分)を売却して紙屑にしてまで自社株の値上げを狙っています。しかし増収に貢献した社員・契約社員には「成果業績主義」賃金

謹賀新年

しかし労働者派遣法は民・自・公の3党合意で製造業派遣と登録型派遣の「原則禁止」を削除すると言う骨抜き法案となり到底容認出来るものではありません。

日本社会の五つの異常

2012年春闘で全労連は、①下がる賃金、②非正規増と格差・貧困の拡大、③長時間労働、④職と食を失う社会、⑤ゆがんだ富の配分の五つを「改めさせたい日本社会の異常」として、提起しています。政府・財界の攻撃をはねかえすためには、社会の「異常」を改めさせること

を労働者・国民の共通認識にするとともに、春闘の国民的な再生にむけて意識的に取り組む必要があります。

三つの大運動

また、全労連は①内需中心の経済へ転換をめざす「地域の経済守れ」の取り組み、②原発依存、エネルギー浪費社会に決別を求める取り組み、③被災地域の組織再建、雇用確保という「三つの大運動」を提起しています。

長期にわたる賃金の低下は主要国でも日本だけです。自動車、電機など外需依存・輸出型大企業の異常な利益追求を許さず、労働者・国民の懐をあたためる賃金引上げが春闘の最重要課題です。そのことによって、国内需要を高め地域経済を活性化させることができます。

ディーセントワーク、格差・貧困のない新福祉国家実現への正念場の闘いとして展開できる

新春旗びらき

日時 1月13日(金) 18:30-
場所 神戸市勤労会館 2階 多目的ホール
主催 通信産業労働組合
兵庫支部、兵庫、神戸、阪神三分会合同

かどうか、99%のちからの結集が求められています。みんなが春闘に参加し、全力をあげ「12国民春闘」を勝利しようではありませんか。



を押し付け、低所得の劣悪な状況を押し付けています。

今こそ1%のためでは無く99%のための政治を目指して「ディーセントワーク(働きがいのある人間らしい労働)」を求め、①人間らしい生活を送ることが出来る十分な所得保障、②社会保障の充実、③労働基本権等の労働者の権利保証、④女性差別の撤廃と男女平等などを改善させる運動を99%の力の結集で前進させましょう。

通信産業労働組合 兵庫支部

悪政をはねかき 百人一首パロディ 2012

悪政をはねかき 色んなこと
下から 米国の強さまで
つぎ問うまで

住之江の 岸に府庁を
移転する 夢はかよわま
300億ハイ

今年まで 消費税上げない
ぼろぼろ 見直さないと
言いはばかじ

安全も 言いばかじ
原発の 神話崩れて
暴公ほこめ

高橋の 行くまでも
原発を 今日限りに
廃止もかな